

## 志布志港における国際コンテナ取扱量が 過去最高を記録

～大台の10万TEUを初めて突破～

### 1 国際コンテナ取扱量について

志布志港における国際コンテナ取扱量が、平成30年に、大台の10万TEU(ティーイーユー)を初めて突破し、過去最高の約10万6千TEU(ティイーユー)となりました。

#### (1) 新若浜地区国際コンテナターミナルの概要

- ・ 供用年月：平成21年3月
- ・ 施設概要：岸壁(-14m) L=280m  
〔ターミナル面積〕 A=約19ha  
〔荷役機械〕 ガントリークレーン 2基

#### (2) 主な取扱品目

- ・ 輸出：自動車用タイヤ，原木
- ・ 輸入：畜産用飼料(牧草，稲わら)

### 2 岸壁延伸の着工式について

この度、国際コンテナターミナルにおいて、近年の航路や便数の増加に対応するため、岸壁延伸に着工できる運びとなり、来る3月16日に式典を開催します。

#### (1) 着工する施設

- ・ 既存岸壁(水深14m，延長280m)の80m延伸 ※整備後は延長360m

#### (2) 式典概要(案)

- ・ 日時：平成31年3月16日(土) 時間未定
  - ・ 主催：国土交通省九州地方整備局志布志港湾事務所，鹿児島県
  - ・ 場所：志布志市内
- ※ 詳細については調整中

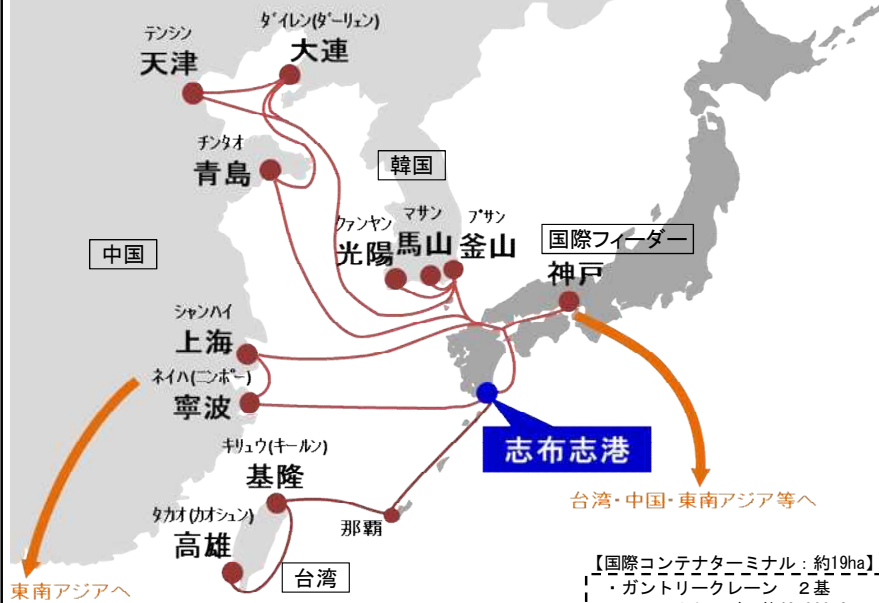
【担当課】 港湾空港課  
課長 中迫 隆義  
電話：099-286-3631(直通)

# 志布志港 新若浜地区 国際コンテナターミナルの概要

## ◆ コンテナ定期航路

4 航路週11便〔台湾 1 便、韓国 5 便、中国 2 便、国際フィーダー 3 便〕

航路概略図



## ◆ 施設状況

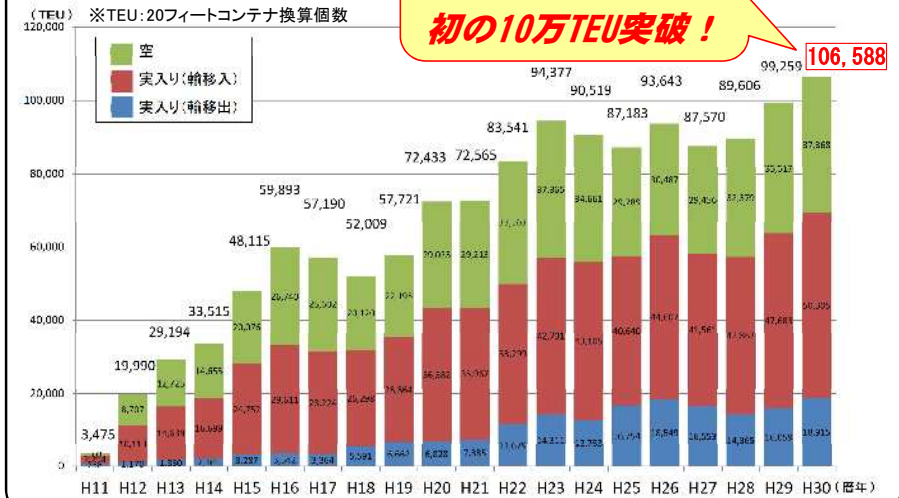


## ◆ 全景



約10万6千TEUで  
過去最高！  
初の10万TEU突破！

## ◆ コンテナ取扱量(速報値)



# 志布志港 新若浜地区 国際コンテナターミナルの機能向上

荷役作業の効率化を図るため、**2隻同時接岸が可能な岸壁延伸の整備**



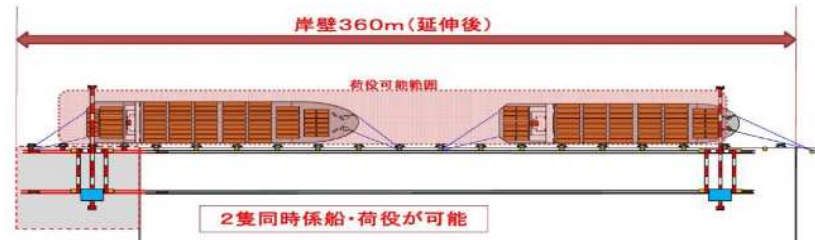
## ◆ 現状・課題

※ 航路、便数の増加(H21:28便/月→H30:44便/月)により、先着船の岸壁利用時に、後着船の沖待ちが発生



## ◆ 課題に対する取組(国際コンテナターミナルの機能向上)

※ 岸壁80mの延伸により、2隻同時接岸による効率的な荷役が可能となる。



入港ローテーション(28便/月⇒44便/月に大幅増)

航路名	船社名	H21香港曜日							H30香港曜日						
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
台湾	NYK/愛媛オーシャンライン	○							○						
	APL/カメリアライン				○							○			
	南星海運														○
韓国	STX		○					○							
	興亜海運(休止中)														
	長錦商船								○		○				
	高麗海運									○					
中国	神原汽船				○						○	○			
	OOCL/井本商運						○								○
国際フィーダー	井本商運														○
	鈴与海運														○
		月間28便							月間44便						